



池島魂



教育目標 「愛顔でより良い未来に向かって努力する子供の育成」

文責：校長



1学期末テスト・単元テストが終了しました

あとしまつ

テストは「後始末」と

さいぜんかいぜん とりくみ

「最善改善の取組」も大切です！



中学校は1学期末テスト、小学校は単元テスト等が実施され、各教科の解答用紙が戻ってきたと思いますが、自分の目標は達成できたでしょうか？

「まあまあかなあ・・・」と思っている人もいれば、「もう少しここをやっとけば！」と悔やんでいる人もいるのではないのでしょうか。

しかし、大切なのは後悔して落ち込むことではありません。失敗を反省して次へのステップにすることです。下記の「思考力」についてや裏面の3つを実行することでレベルアップを図っていきましょう！

長崎県に限らず、国語、数学、算数、理科に共通していえる全国的な小中学生の弱点として、思考力があげられています。思考力とは、「何を求められているのか？問われているのか？」を理解する読解力、「これまで学んできた知識を活用しながら、また提示された資料を読み取り、活用しながら論理的に説明する」表現力（説明力）などです。本校の今回の期末テストでもそのような問題が出題されていましたが、最近の高校入試や全国・県学力調査でも同じような傾向があります。これまでもですが、本校の研究でも取り上げて授業などに活かしていこうとしています。また、本日の全校集会でも池島っ子にお話ししましたが、**思考力（読解力&説明力）は、これからよりよく生きていく上で重要な力**です！もう一度問題用紙と解答用紙を見直して、授業や家庭学習、普段の生活の心構えや言動など改善していきましょう！

「最善→改善」の繰り返しで、もっと勁くたくましい自分をつくっていく・・・、ご家庭でもご指導願います。

1 点数の良し悪しで一喜一憂しない！

勉強というものは、他人と比べて喜んだり、悲しんだりするものではありません。小学生も中学生も、テストの時間は、しっかり集中して粘り強く取り組んでいます。

しかし大切なのは、「しっかり1時間1時間の授業に集中できているか！？」、「できないことをできないままにしていないか！？」とか「わからないことをわかるようにするため、毎日の家庭学習や課題にしっかり取り組んでいたか！？」とか「テスト前はやるべきことを計画的に取り組んでいたか！？」など自分の日頃の努力が十分だったかですので、自分の取組を振り返ってみてください。そして、すぐに実行していきましょう！

2 授業でのテスト解説をよく聞いて、 全問正解できるまで繰り返しやってみる！

「同じ過ちは繰り返さない」・・・ですね。1でも触れていますが、「できないことをできないままにしていないか！？」について、自分の将来のために真剣に考え、わかるようになろうとしているか！？わかるようになるために同じような問題に家庭学習で取り組んでいるか！？・・・を実行しているかです！いかがでしょう。

3 テスト範囲で理解不十分なところは、 今のうちに特訓する！

期末テストや単元テスト等、定期テストの試験範囲というのは、3年間及び6年間に学習する内容の一部でしかありません。

言うまでもなく高校入試は、3年間で学習したすべての内容から出題されるわけですから、各教科のテスト範囲の各分野・単元の中で、「〇〇先生も重要だとおっしゃっていたし、ここはもう少しやっておいたほうがいいな」等、重要なところ、理解不十分なところを特訓しておきましょう。



